

- 1 食の安全にこだわります。
- 2 健康な食べ方を大切にします。
- 3 国内自給力アップをめざします。
- 4 遺伝子組み換え作物を認めません。
- 5 有害物質ゼロをめざします。
- 6 自然資源を大切に使います。
- 7 ごみの削減に取り組みます。
- 8 原発のない社会をめざします。
- 9 おたがいにたすけあう社会をめざします。
- 10 自分たちで決めて、自分たちで実行します。



生活クラブの基本のき



～クリスマス・お正月編～



今年も年末年始の準備の時期が近づいてきました。今年は、新型コロナウイルスの影響を受けて、外食を自粛するという方も多いのではないのでしょうか。これから各支部で開催されるサステイナブル フェス！は新しい組合員の方にとっては初めてのクリスマス・お正月用消費材に出会う機会です。「これまで利用したことがないけど、今年はカタログで用意してみようかしら？」と思われる方にも、ぜひ、お知らせしたい企画です。



彩り野菜の菜園風ピッツァと
クリスマスケーキ盛付け例



ずわいがにの押し寿司と
かまぼこおせちセット盛付け例



注文は事前予約のみ！

見逃さないで！！

これまででは、年末年始の特別企画は事前申し込みと通常申し込みの2本立てで取り組んできました。しかし、今年は違います。

新型コロナウイルスの影響もあって、春以降、利用が大幅に伸びています。生産者によっては、原材料や資材の手配、人員や製造時間の対応に苦労している状況があります。

クリスマス・お正月消費材の製造では、特に、原材料の確保や生産ラインの準備に通常より時間がかかることが予想されます。早い段階で注文数を確定し、欠品や供給の遅れなどが起きないようにするために、今年の年末年始特別企画の注文は、事前予約のみとなります。もちろん、配達されるのはクリスマス・お正月の直前なのでご心配なく。見逃さないで注文してください。

企画に参加してぜひ試食してみよう！

注文したことがない消費材を、カタログ案内だけで申込むのは不安、というのは誰もが一度は感じるのだと思います。そんな不安を解消してくれるのが、それぞれの配達エリアで開催される企画です。今年も全ての支部(配達エリア)で「サステイナブル フェス！生活クラブの基本のき～クリスマス・お正月編～」が実施されます。日程が合えば、どの企画にも参加できますし、何回でも参加できます。年末年始特別企画消費材を試食する絶好の機会です。新型コロナウイルス感染拡大防止対策をして開催しています。まだ参加したことがないという方もぜひ一度足を運んでみてください。（2ページにつづく）



公式ウェブサイト

カラー版「機関紙都市生活」はこちらで。



Facebook ページ



Instagram



～クリスマス・お正月編～

生活クラブの基本のき

今しか味わえない

家族がよろこぶごちそう

年末年始特別企画としてカタログに掲載される消費材は、この時期ならではのものがあります。この時期の生産に合わせて用意された厳選した原材料で手間ひまかけて丁寧に作られます。クリスマス用では、ケーキやピッツァ、キッシュなど。お正月用ではぐちかまぼこ、かずのこ、おせち料理など数多く掲載されます。

早めに準備することで、ゆとりあるひと味違うクリスマス・お正月を

注文時期が早すぎてまだまだ具体的に考えられない、というのは当然ですが、市場でクリスマス・お正月商戦が始まる頃には、ゆっくり考えている余裕もなく、流れに急かされるように予約したりするものです。そうなる前に、じっくりカタログを見て選べば、今年のクリスマスや来年のお正月についていろいろなイメージが湧いてきて、これまでやろうとしてできなかったちょっとしたサプライズやプレゼントも用意できるかもしれません。また、私たちが早めに計画して注文する事で、生産者は製造体制をしっかり整えて安心して生産することができますし、物流面でも、市場が混み合う前に確実にお届けできます。常に、私たち組合員と生産者はお互いに協力し合うことが大切です。

注文スケジュールを
チェック!

43週(10/26～)
サキドリBOOKの配付



46週号カタログ クリスマス特集

44週(11/2～) 45週(11/9～) 49週(12/7～) 50週(12/14～)
カタログが届く 注文する 注文したものが届く

47週号カタログ お正月特集

45週(11/9～) 46週(11/16～) 50週(12/14～) 51週(12/21～)
カタログが届く 注文する 52週(12/28～) 注文したものが届く

事前の注文をお忘れなく!

毎年、クリスマス・お正月用に新しい消費材が登場します。定番で人気の高い伊達巻やジングルベルかまぼこも外せませんが、新規消費材を注文してみたら、まだ出会ったことのない感動に出会えるかもしれません。注文は、46週号(クリスマス)・47週号(お正月)カタログそれぞれ一回限りです。注文忘れのないようにして、今年は家族で一緒にお料理して、食べて、食にゆっくり向き合う、そんな年末年始を過ごしませんか?



★ ジングルベルかまぼこ



★ ミニシュートレン



■ 海老天ぷら



■ ゆば巻きセット



★ 海鮮フライ3種セット

クリスマス・お正月用消費材
きれいに盛り付けて
お祝い気分♪



■ 上生菓子迎春



韓国風お好み焼き粉
150g×3 334円(税込361円)

理事といっても同じ組合員。毎日の生活を支える、おすすめの消費材を紹介します。

====

いわゆる「チヂミ」を作るミックス粉です。卵と水と混ぜ合わせた生地、ニラ、玉ねぎ、豚肉も混ぜてフライパンで焼くだ

けです。かぼちゃの千切りを少し加えたりもします。フライ返しで押さえながら少し焦げるくらいに焼くと、表面がパリッと中はもちっとした食感がたまりません。たれは酢醤油(ポン酢でも)に、たっぷりのコチュジャンをつけないでいただきます。うーん、うまい!

(宮崎幸恵)



今年も各地で 「シャボン玉セミナー」が 開催されました

6月7月に

毎年6月7月のシャボン玉月間に「シャボン玉セミナー」が開催されているのを、ご存知でしたか？ 私たちせっけんクラブは各支部の要請を受け、シャボン玉セミナーの講師として今年は6支部のセミナーに参加しました。

「シャボン玉セミナー」って？

セミナーではさまざまな実験と実演を通して、せっけんと合成洗剤の違い、生活クラブがせっけん利用をすすめる意味、せっけんの使いこなしなどを伝えています。その内容の基本は、20年以上前に組合員が作ったものです。

「パネルシアター」は “あるある”がいっぱい

セミナーは実験だけではなくありません。パネルシアターもせっけんのことがよくわかると好評です。せっけんクラブ(創設時は「石けんチーム」)メンバーの実体験を元に11年前に誕生したもので、せっけんユーザーの先輩組合員“都市生子(セイコ)さん”と組合員になって間もない“わかばさん”が、班のステーションで食器洗いや洗濯などの話や悩み相談をする…というストーリーです。自分のこととして置き換えられる“あるある”が満載で、セミナー参加者から



パネルシアターの練習風景

「せっけんで手荒れがなくなるなんてすごいです！」「歯磨き後のみかんジュースが苦い理由がよくわかりました」「せっけんシャンプー、チャレンジしようかな」などの感想をもらうことも多く、私たちのやりがいに繋がってます。

新しい情報も盛り込んでます

せっけんに関する基本は変わらずとも情報は日々更新されていくので、生産者交流会や「生協祭あいたくて」で得た新しい情報を加えるなど、現状に合うようにもしています。次にシャボン玉セミナーを開催する日を楽しみにしながら、みなでセミナーの練習を年に数回おこなってもいいです。まだ参加したことのない方も、企画のお知らせをみかけたら是非参加してみてください。

(せっけんクラブ)

せっけんレシピ

酸素系漂白剤を使いこなそう！

食器洗い機用洗剤として

我が家では、1年ほど前から、食器洗い機(以下、食洗器)の洗剤としても「酸素系漂白剤」を使っています。

それまでは消費材の「自動食器洗浄機用洗浄剤」を使っていたのですが、買い置きを切らしてしまった時、他で探して見かけたものの成分表示に「過炭酸ナトリウム」とあったので、これは酸素系漂白剤で代用できるかも、と試してみたのがきっかけです。多くの洗剤を揃えなくても、酸素系漂白剤一つで済むようになり、洗剤の置き場所や管理が楽になりました。

使い方と注意点は…

使用量は、一般的には大さじ1ほどらしいですが、私は小さじ1～2です。食器の汚れを使い古したカット布で拭き取ったり、簡単に水洗いするなど軽く汚れを落としてから食洗機に入れるので、

少ない量で済んでいます。柄のはげそうなものや食洗機に適さないとされているものは、手洗いするように気をつけています。

また、メンテナンスのため、週に1回程度クエン酸大さじ3で庫内洗浄をしています。(消費材の「自動食器洗浄機用洗浄剤」は、メンテナンスを気にしなくて良い点で便利です。)

食洗機・手洗い問わず、合成洗剤で食器を洗うと、すすぎ残しなどで成分が残ってしまうこともあり、それが口に入ると聞いてから、洗剤も安心なものを使いたいと思っています。

(せっけんクラブ 来田真由)



500g
250円(税込275円)

子育てサポーター スキルアップセミナー

■ 子どものおやつの必要性和選び方 ■

9月3日に神戸市勤労会館で、食育「おうちでごはん」プロジェクトの山田多美子さんと川渕克枝さんを講師に招いて、子育てサポーターを対象としたスキルアップセミナーを行いました。昨年度の子育てサポーター修了生にも案内し、12名の参加がありました。

講師のお二人は長く生活クラブ生協の組合員活動を担ってこれ、今も現役の食育活動メンバーです。その経験と知識に基づいた、子育て支援活動に直結するお話をさせていただきました。その内容の一部を紹介します。



■ おやつの必要性 ■

小さな子は胃が未発達。おやつは第四の食事といわれ、3食では摂れない栄養素の補給として与えます。そして、疲れをとり、気分転換と情緒を安定させるいわば「心の栄養」でもあります。

■ 健康を保つためのおやつ ■

とかくおやつは「砂糖づけ」「油づけ」「塩づけ」になりがちです。「甘いお菓子」や「清涼飲料水」「スナック菓子」など、子どもを取り巻く食環境は「甘い誘惑」に満ち溢れています。糖分や油脂の取り過ぎは肥満や虫歯の原因に。食べすぎは食事にも影響します。

■ おやつの選び方 ■

おやつ＝お菓子ではありません。食事で摂れない栄養素の補給として、イモ類、おにぎり、甘酒、くだもの、乳製品といった炭水化物、繊維質、ビタミンなどが豊富な食品を食べさせましょう。

また、子どもは水分が多く必要なので、飲み物とセットにします。牛乳、お茶、野菜ジュースなどの甘くない飲み物にしましょう。特に、糖分の取り過ぎには要注意。ジュース類、冷菓の糖分は過多になりやすいです。最後に必ずお茶または水を！

■ おやつの食べ方も工夫して ■

疲れをとり、気分転換と情緒を安定させるために、かわいいもの(形や食器を工夫するなど)もいいですね。「一緒に作る」「一緒に食べる」が心の栄養になります。

また、食べる時間や量を決めましょう。いつでも自由に与えると偏食、むら食い、わがままの助長、肥満、虫歯などの原因になります。そして、親、兄弟、友だちなどと分ける大切さを習慣づけることもいいですね。何かの交換条件やご褒美とするのは、もちろんNGです。

====

このほかに食品添加物の学習とおやつレシピの紹介がありましたが、紙面が足りなくなりましたので、レシピの一部を下に紹介します。食育「おうちでごはん」プロジェクトでは、毎回こうした講座を開催していて、とても好評です。ぜひ参加して、山田さんや川渕さんのお話をお聞きください。

(理事 高岡敦子)

おやつレシピ

白玉団子入りフルーツポンチ

【材料】 白玉粉(半袋)140g、みかん缶(シロップも)、バナナ、キウイなど

- ① 白玉粉に少しずつ水を加えてこね、耳たぶくらいの柔らかさにする。
- ② 適当な大きさに丸めて沸騰した湯の中に入れ、浮き上がるまでゆでる。
- ③ 浮き上がって1～2分したものからすくいあげて冷水に入れる。
- ④ 冷水からすくいあげ、水気をよく切る。
- ⑤ 白玉団子、みかん缶、フルーツなどを盛り、シロップをかける。

ヨーグルトパフェ

【材料】 ヨーグルト、たまごパン、コーンフレーク、バナナ、みかん缶、ブルーベリー、チョコレートなど

- ① バットにたまごパンを並べ、牛乳をひたひたに入れる。
- ② ヨーグルトにグラニュー糖を入れてよく混ぜる。
- ③ 容器に①②と他の材料を入れ、上から湯煎したチョコをかける。

100円のたすけあい

問合せ先：組織部(078-904-3260)小松

ちょっとした困りごとを、手助けできる関係づくりをすすめる「エコロたすけあい制度」。「子どもの一時預かり」から「高齢者の見守り」まで、多世代を想定した保障がラインナップされ、「お願い！」と言える知り合いが



いない方にはコーディネーターがフォローしています。加入者の月100円の掛け金は、自分が困ったときに役立つだけでなく、この仕組みづくりを支えていくことにも役立っています。

「エコロって何?」「どんな時に使えるの?」「どんなふうに役

7月

エコロたすけあい制度利用状況

加入者：1,225人

給付申請件数	17件
コーディネート件数	2件
給付金額 (内エコロサークル活動費)	20,700円 (0円)
事務費(審査会会場費、交通費) (書面審査を行った4、5、8月の活動費を含む)	21,400円

立ってるの?」「私も加入しようかな」…そんな声にこたえられるよう、毎月「エコロレター」をお届けしています。

より多くの組合員の力を持ち寄って、たすけあいの輪を広げていきましょう。



パンセ武庫之荘を知る ~その1~

パンセつうしんではこれまで、サービス付き高齢者向け住宅パンセ武庫之荘(以下、パンセ)で組合員が開いたお茶会の様子や、コロナ禍での日常の一コマなどをお伝えしてきました。しかし、その内容以前に、「そもそもパンセって何?」と思われる方がいるかもしれません。そこで今号から、パンセの基本的な事ごとをお伝えしたいと思います。今回は、「運営しているのは?生活クラブとの関係は?」についてです。



パンセ武庫之荘全景とお食事風景。



運営しているのは…

パンセは認定NPO法人都市生活コミュニティセンター(以下、TCC)が行っている事業です。このTCCは、生活クラブ生協都市生活(以下、都市生活)が地域福祉に取り組むための「仲間」として設立された組織です。設立の契機となったのは阪神淡路大震災。当時の都市生活は、全国の生協ネットワークの応援を受けながら、多くの組合員とともに救援活動を行いました。災害での救援活動は目の前の困っている方が組合員か否かを問わずに行われます。この体験から、日常的かつ継続的な福祉事業の必要性に気づき、2001年にNPO法人を立ち上げて介護保険事業を開始しました。その事業を担ってきたのが、ヘルパー養成研修でホームヘルパーの資格を取った多くの組合員たちです。

TCCには190名を超える個人会員がいます。NPOの会員は生協の組合員とは少し違います。生協では組合員にならないと共同購入を利用できませんし、組合員は出資金を毎月積み立てます。一方、

NPOの会員というのは、法人の理念に賛同し、運営に参画したり会費を拠出して事業を応援する人たちのことです。その事業は、会員でなくても誰でも利用できます。

仲間とともにすすめる福祉事業

TCCは高齢者福祉の事業、都市生活は消費材の共同購入事業を行い、それぞれ理事会を構成し、職員を雇用しています。このように分野の違う事業を、それぞれ別法人(別組織)で行っている生活クラブは他にもあります。生活クラブ千葉は福祉事業全般を社会福祉法人風の村が担っています。生活クラブ東京や神奈川も、社会福祉法人を設立して特別養護老人ホームやデイサービス事業を行っています。

=== * ===

今号では、都市生活の「仲間」であるTCCの設立の経緯や概要について、ざっくりと説明しました。次号では、パンセが建つまでの経緯と行っている事業についてお伝えします。

生活クラブでんき

「そんな小さい電力会社で大丈夫なんかな?」

生活クラブでんきに換えようと思って、家族に相談した時によく言われるひと言。電気の安定性に不安を持つ人が多いのですが、関電と同じ送電線を使っているため、生活クラブでんきのお宅だけ停電するような事はありません。現に7月末、雷雨がひどかった伊丹市の一部では、ご近所一斉に停電し、一斉に復旧しました。では何が違うの?それはあなたの支払う電気料金が、原発の建設・維持などに使われるか、再生可能エネルギーを広めるために使われるかの違いです。

手続きはwebから簡単にでき、何年間か解約できない等の縛りもありません。全国で15,000件が利用中! 原発に反対なら是非「生活クラブでんき」に切り換えてみませんか?



「でんきだって 安全なものを使いたい!」 申込はこちら↑

■みんなのひろばリーチ■

9月から再開しました!



いつだれが来てもほっとできる場を作りたい、と昨年オープンしたみんなのひろばリーチ。コロナ禍で会場

が閉鎖してしまい、しばらくお休みしていました。それでもみんなが集まれる場が欲しい、と会場を変更し、9月から再開。新しい会場の「あすパークは」R六甲道駅から徒歩7分の大和公園内にあります。屋外でのびのびと遊び、屋内でゆっくり休める施設です。

感染症対策として3密を避けるため、屋外での企画を中心に、屋内も定員を半数にするなどしています。こんな時だから、みんなで元気に過ごしたいですね。開催日等詳細はウェブサイトやインスタグラムで確認の上、ぜひお立ち寄りください。

https://www.instagram.com/reach_hiroba/



西宮 支部

「消団連」で地域とつながる！

西宮支部は、西宮市内の消費者団体として、西宮市主催事業の受託と消費生活の安定と向上に関する事業を行う西宮市消費者団体連絡会(以下、消団連)に登録し、組合員 2 名が幹事としても活動しています。

西宮市の消費者活動に参加

毎年開催の西宮消費生活展ではパネル展示をし、組合員以外の幅広い年齢層に生活クラブの取り組みを紹介しています。昨年度はマイクロプラスチック問題について、環境委員会の協力を得てパネルを作りました。その他、レジ袋削減推進運動に参加したことで地域の現状を知り、生活クラブの活動に生かすことができました。にしのみや市民祭りのブース参加、消費者問題講演会の開催、調査研究のための施設見学会などに関わることで、多くの人に生活クラブを知ってもらう機会になっています。

今年は企画ができず、残念！

消団連での活動がきっかけで、今年は他団体とのコラボ企画、甲子園浜のクリーンアップ大作戦や臨海公園でのイベントを予定していましたが、残念ながら中止となりました。

西宮支部のある西宮市、芦屋市は緑豊かな山や川、海、砂浜など多様な自然環境を有する住宅都市です。自然環境を守りながら、安心、安全な消費生活を続けるために、今後もさまざまな団体と協力して活動していきたいと思います。



マイクロプラスチックに関するパネル展示



昨年の西宮消費生活展で。環境問題の話をしながら、生活クラブをアピール！

生活クラブを地域に知らせる

消団連の活動を通して、地域で活動する他団体の活動を知ることができた上、より良い消費生活を目指しながら、西宮支部だけではできない活動に取り組むことができ、生活クラブを地域に知らせる事ができていると思います。

(西宮支部クリエイター 遠嶋康代)

大好きな消費材

= パン粉 =

200g 180円(税込194円)

数年前の「生協祭あいたくて」で試食するま



では、パン粉に美味しいも美味しくないもなく、ただサクサク感を出すだけのものだと思っていました。それが食べてびっくり！パン粉が美味しい！野菜のフライだったと思いますが、衣の印象が強く残っています。それからは、パン粉は迷わずこれ。フライの衣にはもちろん、野菜や魚にパン粉・塩胡椒・オリーブオイルをかけてオーブンで焼くだけのパン粉焼きにも、たっぷりパン粉をのせて味わっています。パッケージを見ると、パン粉を作る為に、自社培養の酵母で食パンを焼いて粉碎していると書いてあって、またびっくり！なんだかもったいない…と思いつつ、美味しいいただいています。(西宮支部クリエイター 長谷川陽子)

今月の組合員

サステイナブルな生活

成田 寿栄さん 東はりま支部 2017年12月加入

ある講演会で聞いた「家庭で食事を作る人に知識があるか無いかで、家族の健康が決まる！」という言葉が頭に残りました。確かに食べ物って大事な…妊娠出産をするまでは、あまり考えた事ありませんでした。

その頃行っていた子育てサークルで、子どもの成長、遊び場、食事の事、時には悩みを話す中で、生活クラブを紹介してもらいました。

加入後は、わいわいカフェ(支部ミーティング)等で食材だけでなく、肌の少し弱い息子の為に知りたかった、洗濯せっけんやシャンプー、身につける物等、生活用品の話も聞けました。

自分で調べる事はなかなか大変ですし、安心安全な消費材を扱ってくれる、生活クラブに頼りながら、これからも色々な知識を深めていきたいです。

つれづれとしせいかつ
徒然都市生活

震災を乗り越え、本部センター建設・稼働！

＝阪神淡路大震災の記憶＝

(株)生活クラブ関西 業務部長 (当時 生協都市生活 業務部次長)

綾田 直朗

着工目前で震災にあった本部物流センター。生協の再生が不透明な中、予定通り建設をすすめることは、兵庫県から震災特別融資があったとはいえ、大きな決断でした。このセンターが稼働し、冷凍・冷蔵・ドライの3温度帯の物流仕分け機能を持ったことで、それまで組合員要望はあっても取り組むことができなかった、冷凍コロッケに代表される消費材、生産者をつくり出したこだわりの消費材の取り組みを、一気に拡大することができました。現在の個配・週次システムにつながる最初の一歩でした。

震災当時は、3配送センター(西宮、宝塚、名谷)体制で、各センターに1～2坪ほどの主に蓄冷剤用冷凍庫があるだけでした。当時取り扱っていた冷凍干物などは、神戸市中央卸売市場に早朝引き取りに行き、各センターで配達コースごとに保冷箱に仕分け、配達先で注文分を取り出すやり方でした。

震災後しばらくは、運送会社も神戸まで入れず、前月号にあった「王隠堂号」で大阪郊外の運送会社基地まで消費材の引き取りに奔走していました。

本部センター完成、95年9月稼働

仕分け機能と大きな冷凍庫、冷蔵庫を備えたセンターとして、冷凍・冷蔵・常温の3温度帯事前仕分けを開始。配達方式も温度帯別、班別に仕分けされた箱をそのまま降ろす方式に変更。温度管理も格段に進み、当然、品質も向上しました。冷凍庫ができたため、待望のエコシュリンプも取組みを始めました。



(左上) 1996年のカタログを持って。

(上右) 当時は単色刷り、月1回の注文カタログ。

(下) 建設当時の本部センター。増改築され、今は右手に組合員室や仕分けスペースがあります。

新規消費材開発で品目拡大

組合員アンケートをもとに消費材開発をすすめました。特に要望の多かったのは冷凍加工品。「シュウマイ」は、(株)ニッコーで開発。原料肉は当時取り組んでいた豚肉と、みりん風醸造調味料を指定しました。ニッコーは、今も生活クラブ消費材の生産者でもあります。加工品原料に消費材と同じ肉や調味料を使用する方式は、当時も今も変わりません。

開発過程であらためて気づかされたのは、私たちが望む内容の消費材をつくるには、製造ロットを満たす組合員の利用が必要となること。これも今も変わりありません。

理 事 会 報 告

2020年度第3回理事会報告 2020.8.31.10:00～15:10 於神戸市勤労会館405号室
(報告承認事項4項目省略 協議決定事項2項目省略)

1. 7月申請分エココロ給付審査を確認した。＊今回はメール会議にて審査。
2. ここまでの事業状況をもとに、年度予算策定段階では先送りとしていた必要性の高い設備投資、修繕等について、追加実施する事を確認した。
3. 秋の拡大キャンペーン概要について実施内容を確認した。
4. 第2次中期計画の中間点検について、この間の議論を整理確認した。各担当理事会での次年度活動方針策定の中で、意識して取り組んでいく。
5. 組合員活動の新型コロナ対応原則修正を確認した。活動企画についても運営ガイドライン順守を前提に「原則、開催」としていく。
6. 「生活クラブでんき」のキャンペーン延長と支援策申請について提案を確認した。
7. 「生活と自治」定期購読者の拡大取り組みについて、提案を確認した。

(会議報告)

連合理事会、各委員会の報告および各担当理事会の報告を共有した。

(事業報告)

7月度決算報告を確認した。供給高は予算比116.1%と伸長。供給剰余率が予算を上回り、経費が月ずれの費目もあるが予算比99.6%と下回り、事業剰余、経常剰余とも予算より1,000万円以上超過した。8月加入は116名で計画より4名少ない。脱退は長期未利用者を入れて71名と計画より49名少ない。結果、純増45名となった。実利用高、回収率、注文者数が引き続き、計画を超えている。

都市生活
Q&A

Q この機関紙「都市生活」はどんな人が作っているのですか？

A 組合員が作っています。と言ってしまうと、話が終わってしまいますね(笑) 機関紙は、組合員にむけて生活クラブ生協の活動を報告したり、取り組みを知らせたりして情報を共有、生活クラブ生協への理解を深め、広げていくために毎月発行しています。

担当理事が毎月の掲載企画を理事会に提案し、それぞれの書き手を決め、集まった原稿を8ページにまとめます。掲載企画の提案から印刷原稿を入稿するまでに、約1か月かかります。書き手は主に理事ですが、ビオサポチームやせっけんクラブで活動するメンバーが書くこともあるし、支部活動報告は各支部のクリエイターが書きます。「今月の組合員」や「徒然都市生活」にはあなたのまわりの組合員が登場します。レイアウトして印刷原稿にしあげるのも、広報担当理事＝組合員です。掲載内容を決めるのに、機関紙モニターの感想がとても参考になります。この機関紙と同時に配布の「お知らせ」でモニター募集をしています。あなたも機関紙を作る仲間になりませんか？ 組合員の生の声が満載の機関紙は、生活クラブ生協のガイドブック。ぜひ、お読みください。

おいしい魚を食べて、地元の漁師を応援しよう！

コロナ禍による外食業界の需要減で、ホテルや居酒屋等の買付が全くなくなってしまい、兵庫県産食材が大きな打撃を受けています。私たち生活クラブ生協の提携生産者も大きな影響を受けています。関西の生活クラブ6生協で応援企画に取り組み、39週(9/28～)配付の41週号「食べるカタログ」から、おおむね隔週で順次、登場しています。



2019年7月南神戸支部の「底引き網漁見学」

兵庫県漁連の取り組み

兵庫県下の各漁協は漁獲した魚の行き場がなく、セリにかけると買い叩かれ浜値が大きく崩れてしまいました。現状は漁師にとって大赤字であり、この状態が続けば出漁ができなくなります。兵庫県漁連では各漁協からの依頼を受け、通常では冷凍流通での加工品とはならないような魚種やサイズを買付け、販売することにしました。小学生、中学生のお子さんがおられる家庭では、学校からの手紙で兵庫県産の神戸牛や真鯛を10月から給食に使用するという案内があり、ご存知の方も多いのではないのでしょうか。

生活クラブ生協でも取り組み

学校給食と同じく、兵庫県漁連との繋がりの深い関西6つの生活クラブでは、5魚種の取組みを行うことになりました。

どれも鮮魚流通すれば高価な魚ですが、今回は冷凍の加工品として流通させるため、各漁協と漁連が協力をし、利用しやすい価格となっています。

地元のおいしい魚を食べて、持続可能な漁ができるよう、応援していきましょう！



兵庫県産さわら切身
200g(3切) 479円

41・45・48・51週号



兵庫県産天然真鯛の切身
120g(4～5切) 480円

41・45・48・51週号



兵庫県産黒鯛の切身
150g(4～5切) 386円

43・48・51週号



兵庫県産天然ひらめの切身
170g(4～5切) 495円

41週号



兵庫県産かわはぎのぶつ切り

250g(3～4切) 357円

43週号



本部センター
芝 悠二

生活クラブ生協の職員が、日ごろの業務、身のまわりのできごとを通して見たもの、聞いたことをお伝えします。

職務中のいろんなこと

こんにちは、芝悠二です。昨年より、異動で名谷センターから本部センター勤務になった12年目のアラフォーです。10年以上配達していると、今まで本当にいろんな出来事がありました。例えば、配達中に芸能人を見掛けたり、拡大活動中に声を掛けた人が、兄が以前お付き合いをしていた方だったり(汗)。一番驚いたのは、配達を終えてマンションから出てくると、すぐ横の溝(一般的な小さめの溝です)に、御高齢の女性が完璧に埋まって動けなくなっていた事です。その後、なんとか引き上げ、軽傷でしたが念の為救急車も呼びました。

これからもいろんな事が起こると思います。何事にも真摯に対応していきます！

2020年8月号より

機関紙モニターの
「緊急事態宣言のもと 生活クラブ生協では」
つぶやき

具体的な数値が示してあり、どのような影響があったのかよく分かりました。「生産者の努力によって私たちへの供給が途切れずなされているものが多数あります。」という点に、本当にいかに努力して安定した供給を実現してくださっていることかと改めて思いました。(西宮 桑村由紀子)

編集雑感

食育「おうちでごはん」プロジェクトの山田さんの講話を久しぶりにお聞きしました。山田さんは元理事長。豊富な組合員活動の経験から発せられる言葉の一つ一つが、とても胸に響きました。クリエイターや理事、チームやクラブなどの活動で、蓄積されて財産となったものを今度は新しい仲間伝えていく、まさにサステナブル！私も見習いたいなと思いました。(T)